

自動車の購入及び賃貸借に係る契約 平成30年度実績調査（概要）

調達機関： 国立研究開発法人国立成育医療研究センター

（1）総合評価落札方式による自動車の購入及び賃貸借の実績

自動車の購入台数	
総数 ※総合評価落札方式によらない場合を含む	左記のうち総合評価落札方式による購入台数
0 台	うち 0 台

自動車の賃貸借台数	
総数 ※総合評価落札方式によらない場合を含む	左記のうち総合評価落札方式による賃貸借台数
0 台	うち 0 台

（2）総合評価落札方式を採用しなかった理由

（総合評価落札方式によらない調達があった場合に、理由別に台数を回答）

主な理由	購入	賃貸借
燃料電池自動車等の次世代自動車であるため	0 台	0 台
要求する仕様に合った車種が少なく、限定される	0 台	0 台
競合車種は環境性能の差が少ないため	0 台	0 台
その他1	0 台	0 台
その他2	0 台	0 台
その他3	0 台	0 台
合計	0 台	0 台

その他の内容

その他1	
その他2	
その他3	

船舶の調達に係る契約 平成30年度実績調査①（概略設計又は基本設計）

調達機関： 国立研究開発法人国立成育医療研究センター

(1) 環境配慮型船舶プロポーザル方式の実績

船舶の調達における概略設計又は基本設計に関する業務の発注件数		
総数 (a) ※環境配慮型船舶プロポーザル方式によらない場合を含む	(a)のうち、プロポーザル方式を実施(環境配慮型船舶プロポーザルは未実施)した件数 (b)	(a)のうち、環境配慮型船舶プロポーザル方式を実施した件数 (c)
0 件	0 件	0 件

注) 自機関において設計した船舶は対象としない

(2) 環境配慮型船舶プロポーザル方式を採用しなかった主な理由
(環境配慮型船舶プロポーザル方式によらない調達があった場合に回答)

理 由	件数
ア) 当該船舶の用途に照らして温室効果ガス等の排出の削減以外の項目が特に優先される	
イ) 温室効果ガス等の排出の削減について設計上の工夫の余地がほとんどない	
ウ) その他	

上記、ウ)に該当する設計業務がある場合、その事情

(3) 環境配慮型船舶プロポーザル方式を実施した場合、設計者に求めたテーマ

省エネルギー改修事業に係る契約 平成30年度実績調査①

調達機関：国立研究開発法人国立成育医療研究センター

実績なし

フイージビリティ・スタディの実施状況

1	対象施設名					
	施設概要	延床面積計	m ²	棟数	棟	契約電力 kW
		空調設備				
	フイージビリティ・スタディ	実施年月	年	月	結果	
備考						
2	対象施設名					
	施設概要	延床面積計	m ²	棟数	棟	契約電力 kW
		空調設備				
	フイージビリティ・スタディ	実施年月	年	月	結果	
備考						
3	対象施設名					
	施設概要	延床面積計	m ²	棟数	棟	契約電力 kW
		空調設備				
	フイージビリティ・スタディ	実施年月	年	月	結果	
備考						
4	対象施設名					
	施設概要	延床面積計	m ²	棟数	棟	契約電力 kW
		空調設備				
	フイージビリティ・スタディ	実施年月	年	月	結果	
備考						
5	対象施設名					
	施設概要	延床面積計	m ²	棟数	棟	契約電力 kW
		空調設備				
	フイージビリティ・スタディ	実施年月	年	月	結果	
備考						

※行が不足する場合はこの下にコピーしてください(このシートは保護していません)

建築物に関する契約 平成30年度実績調査（概要）

調達機関： 国立研究開発法人国立成育医療研究センター

(1) 環境配慮型プロポーザル方式の実施実績（新築、増築等）

建築物の**建築(新築、増築等)**に係る設計業務

総数 (a) ※環境配慮型プロポーザル方式によらない場合を含む	(a)のうち、プロポーザル方式を実施(環境配慮型プロポは未実施)した件数 (b)	(a)のうち、環境配慮型プロポーザル方式を実施した件数 (c)
0 件	うち 0 件	うち 0 件

環境配慮型プロポーザル方式を実施しなかった主たる理由
(環境配慮型プロポーザル方式を実施しなかった設計業務がある場合に記入)

理 由	件数
ア)極めて高度な特定の機能に対する要求性能が温室効果ガス等の排出削減に優先する事業	
イ)設計業務発注前に多くの項目について意思決定がなされ優先されるべき事項が決定している事業	
ウ)宿舎等で一連の施設群に対し最初の設計を基に連続的に設計を行う事業	
エ)特段の事情により採択できない理由を事前に公表している事業	
オ)その他	

※イ、ウ)は既に基本設計が行われており、実施設計段階のため環境配慮が困難な事業

エ)又はオ)に該当する設計業務がある場合、その事情をできるだけ記入してください。

(2) 環境配慮型プロポーザル方式の実施実績（大規模改修）

建築物の**大規模な改修工事**に係る設計業務

環境配慮型プロポーザル方式を実施した件数	⇒	
----------------------	---	--

産業廃棄物処理に係る契約 平成30年度実績調査（概要）

調達機関：国立研究開発法人国立成育医療研究センター

注)平成30年度中に締結した契約件数が対象。
 複数年契約の場合は平成30年度が初年度の場合に該当する。

(1) 産業廃棄物処理に係る契約件数

産業廃棄物処理に係る契約件数				
	総数(合計) ※入札(裾切り方式)に よらない場合を含む	(A) 入札(裾切り方式)を 実施した件数	(B) 競争入札 (裾切り方式は未実施) を実施した件数	(C) 随意契約を 実施した件数
収集運搬	0 件	0 件	0 件	0 件
処分業	0 件	0 件	0 件	0 件
収集運搬+処分業	0 件	0 件	0 件	0 件
総数	0 件	0 件	0 件	0 件

(2) 産業廃棄物数量（予定を含む）

産業廃棄物数量(トン)				
	総数(合計) ※入札(裾切り方式)に よらない場合を含む	(A) 入札(裾切り方式)を 実施	(B) 競争入札 (裾切り方式は未実施) を実施	(C) 随意契約を実施
収集運搬	0トン	0トン	0トン	0トン
処分業	0トン	0トン	0トン	0トン
収集運搬+処分業	0トン	0トン	0トン	0トン